

マダガスカルと ベトナムに寄付

新型コロナ早期収束へ
オリコンサルグローバル

オリエンタルコンサルタ
ンツグローバルは新型コロナ
ウイルスの感染拡大を受け、インフラ事業を展開す
るマダガスカル、ベトナム
両国に支援品を寄付した。
マダガスカルでは、新型コ
ロナの対策を行うオペレー



食料品とマスクの贈呈式

シヨン指令センターに13
0世帯分の食料品やマスク

を提供。ベトナム政府が設
立したコロナワクチン基金
に約11万円を寄付した。
オリコンサルグローバル
は、マダガスカルで五洋建
設・大豊建設が施工する
「トアマシナ港拡張事業」
で設計と施工監理を手掛け
ている。食料品の寄付など
は3社の日本企業が共同で
行った。
ベトナムは首都ハノイと
ホーチミンの2市に現地事
務所を置き、複数のインフ
ラ事業を実施している。コ
ロナ禍の収束が見通せない
中、オリコンサルグローバ
ルは寄付金を通じてワクチ
ン確保に貢献する。